

第2期三郷市健康増進・食育推進計画「すこやかみさと」中間評価【概要版】



《調査実施の目的》

平成 29 年 2 月に策定した第 2 期三郷市健康増進・食育推進計画「すこやかみさと」の中間評価を行い、日頃の健康への関心や取組みなどを把握するためにアンケート調査を実施しました。

《調査の種類》

調査名	調査対象
健康づくりに関するアンケート調査	市内に住所のある満 20 歳以上の市民 1,000 名

《調査方法》

調査方法: 郵送によるアンケート調査 調査期間: 令和 2 年 7 月 30 日(木)～8 月 21 日(金)

《回収状況》

発送数	回収数	回収率
1,000 件	418 件	41.8%

《計画の基本的な考え方・取組について》

「すこやかみさと」は、市民一人ひとりに適した健康づくりを支えていくことを目的とした「十人十色の健康づくり」を考え方の基本として取組んでいます。計画期間は平成 29 年度から令和 5 年度までの 7 年間です。計画内においては、市民一人ひとりの健康づくりを支援するための地域や市の具体的な取組を掲げています。

具体的な取組として「**たべる**」、「**うごく**」、「**なごむ**」、「**まもる**」の各領域において、「アクションプラン」、「プロモーションプラン」を定めています。

《総括》

4 つの領域すべてにおいて、前回から指標の改善がみられました。指標の改善が見られた項目については、今後も施策推進していきます。アンケート調査にご協力いただいた市民のみなさまに、感謝申し上げます。

■たべる

★評価指標 1 「毎日食べている」割合は、男性 50 歳代と女性 50 歳代・60 歳代で 7 割台と高い。「ほとんど食べない」割合は、男性 40 歳代で約 2 割と高い。

★評価指標 2 「ほとんど毎日一緒に食事を摂る」割合は女性の 20 歳代～40 歳代で 8 割台と高い。一方「ほとんど一緒に食事を摂らない」割合は、男性の 20 歳代と 50 歳代で 2 割台と高い。

★評価指標 3 「ほぼ毎日」ある割合は、大幅に増加した。一方「ほとんどない」割合は男性 20 歳代で 4 割近くとなっている。

★評価指標 4 「食品ロス」の認知度は、男性 30 歳代と女性 20 歳代で他の年代よりも低い。

評価指標	前回 (平成 28 年度)	今回 (令和 2 年度)	目標 (令和 5 年度)	前回比較
1.朝食を欠食する人の割合	42.1%	37.8%	減少	減少
2.家族や友だちなど 誰かと一緒に食事をする人の割合	58.1%	72.2%	増加	増加
3.主食主菜副菜を組み合わせた 食事を 1 日 2 回以上ほぼ毎日食べて いる 20 代・30 代の割合	5.6%	12.0%	増加	増加
4.食品ロスという問題を知っている 市民の割合	67.4%	80.4%	増加	増加

■うごく

★評価指標 5 心がけている人の割合は男性 60 歳代・女性 40 歳代と 50 歳代で 7 割台と高い。「全くしたことがない」割合は女性の 20 歳代と 60 歳代で 2 割台半ばと高い。

★評価指標 6 「把握していない(意識したことがない)」割合が約 4 割、「4,000 歩～8,000 歩未満」が約 3 割台半ば。

評価指標	前回 (平成 28 年度)	今回 (令和 2 年度)	目標 (令和 5 年度)	前回比較
5.日頃から、健康の維持・増進のために意識的にからだを動かすなどの運動を心がけている人の割合	男性 54.5% 女性 52.1%	男性 57.5% 女性 61.8%	増加	増加
6.自分の歩数を把握している人の割合		男性 53.4% 女性 51.9%	増加	※新たな指標のため比較対象なし

■なごむ

★評価指標 7 「感じた」割合は男性で 8 割近く、女性で 8 割台半ば。男女とも 30 歳代と 50 歳代の割合が高い。

★評価指標 8 「摂れている」割合は、男性 30 歳代で 5 割台半ばと低い。

★評価指標 9 「している」割合は女性 20 歳代で 8 割台半ばと高い一方、男性 50 歳代では 5 割台半ばと特に低い。

★評価指標 10 「いる」は男性が 5 割近くなのに対し、女性は 6 割超。男性の 30 歳代と 50 歳代・女性の 20 歳代は 4 割超と低い。

評価指標	前回 (平成 28 年度)	今回 (令和 2 年度)	目標 (令和 5 年度)	前回比較
7.最近 1 か月以内負担を感じるストレスを感じたことがある人の割合	84.4%	82.3%	減少	減少
8.睡眠による休養を十分にとれていない人の割合	30.3%	29.5%	減少	減少
9.生きがいをもって生活している人の割合	69.3%	73.7%	増加	増加
10.地域で気軽に会って話ができる人がいる人の割合	42.4%	56.4%	増加	増加

■まもる

★評価指標 11 「職場の健診を受けた」割合が 5 割台半ばと最も多い。「受けていない」割合は 2 割台半ば。

★評価指標 12 「受けている」割合は男性が 4 割超程度。女性は 5 割を超えているが、20 歳代・30 歳代は 5 割未満。

★評価指標 13 「もともと喫煙していない」割合が 6 割弱。「喫煙している」割合は、男性 60 歳代で 4 割台半ばと特に高い。

評価指標	前回 (平成 28 年度)	今回 (令和 2 年度)	目標 (令和 5 年度)	前回比較
11.この 1 年間の健康診査受診者の割合	71.9%	74.3%	増加	増加
12.過去 1 年間に歯科検診を受診した人の割合	32.7%	47.4%	増加	増加
13.成人の喫煙している人の割合	男性 37.2% 女性 13.8%	男性 34.5% 女性 11.5%	減少	減少

※(例)「できた」「まあまあできた」などは『できた』に、「できなかった」「あまりできなかった」は『できなかった』のように、上位の評価と下位の評価をおおむね 2 つの評価に分けて集計しています。